



安保法制廃止・憲法改悪許さない全国署名で対話を・敵基地攻撃許さない・9条守って戦争させない・

猛暑日数歴代最多を更新と異常気象の記録的な暑さの今夏となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

暦の上ではもう秋ですが、長池公園は蝉時雨の夏真っ盛りです。そんな中法師蝉の鳴き声が聞こえてきました。「ツクツクボウシ ツクツクボウシ オイヨース オイヨース ジー」と何ともユーモラスな鳴き声が聞こえるとあ～あ夏休みも終わりだなあと思ったものです。秋の気配を少し感じられるひと時です。

77回目の敗戦の日を迎えた今年は、ロシアのウクライナ侵攻が続いており戦争をいつもより意識することになりました。日本も「大東亜共栄圏」を掲げ戦争を正当化し沖縄の地上戦、広島と長崎への原爆投下と多くの犠牲が出るまで戦争を終わらせることが出来ませんでした。長崎平和への誓い代表の宮田隆さんの、『私たち被爆者は、この77年間、怒り、苦しみ、悲しみも乗り越えて生きてまいりました。これからも私たちは、世界の市民社会と連携して、核兵器のない明るい希望ある未来を信じて、さらにたくましく生きてまいります。』に77年ものばかり知れない葛藤を思うと、ウクライナの戦争をなんとか終わらせるすべはないのだろうか、1日も早く終わることを願うばかりです。



8・9月のご案内

9月例会

日時 9月26日（月）13：30～16：00

会場 長池公園自然館 第一会議室

内容 「今、日本国憲法の存在意義を考える」をテーマに意見交換

統一協会と岸田政権・ウクライナ侵攻・台湾有事、核兵器と問題山積です。

そのすべてが今、憲法と結びつき、憲法の危機にも。様々な意見交換しましょう

* 皆さん、それぞれ資料などご持参ください

参加費 300円

★新型コロナウイルスは、まだまだ感染拡大など心配されています。

油断できません。十分気をつけて会館の指示に従いご参加ください。

堀之内駅前での宣伝

8/29（月）10：00～

ロシアのウクライナ侵略反対
改憲させない・9条守ろう

9/18（日）10：30～

NO WAR 八王子アクション
JR 八王子駅北口

9/27（火）時間未定

安倍元首相の国葬反対
大集会
国会正門前にて予定



7月例会報告

参議院選挙結果について

- ① 野党統一が出来なくてこれでは勝てない
- ② 野党の訴えや戦略が問題。国民が納得できるような内容での訴えが出来ていない。もっと強く訴える内容が欲しい。なるほどと思うような訴えが欲しい。与党は情緒に訴え成功しているのでは。国民が慣れさせられている。
- ③ 政治家の若返りも大切

統一協会と安倍元首相の国葬問題

- ① 主に自民党の選挙にかかり癒着している。
- ② メディアが権力に対する番犬になっていない。発表メディアになっている現状。イギリスの首相交代など日本との違いを実感する。自分の意見をはっきり言わない様に教育されている日本の現状。何とかしたい。
- ③ 国葬によって改憲を目隠しにされる危険。などの意見交換をしました。

8/31（水）18：00～

安倍元首相「国葬」反対！

8.31国会正門前大行動

主催：安倍元首相の国葬の反対する実行委員会
呼びかけ：戦争させない総がかり行動実行委員会



9/19（月・休）13：30

代々木公園野外ステージ

『改憲発議・大軍拡やめろ・
さよなら戦争・さよなら原発 9.19 大集会』
戦争法強行採決から7年の19日行動
は、さよなら原発行動と合同集会です
みんなで参加しましょう





安倍元首相が銃撃され、死亡した事件、容疑者は母親が入信した旧統一協会を恨み、協会側とつながりがあると考えて狙ったそうです。

そのことを知ったのは、3 日後の参議院選挙の投票後でした。三日間、どのテレビも新聞も横並びで安倍元首相を礼賛する記事ばかりで日本のメディアはおかしいと思っていたら、早々と日本の民主主義を守るため、国葬でと閣議決定した。

「母の入信から億を超える金銭の浪費、家庭崩壊、破産、この経過と共に私の10代は過ぎ去りました。」彼の犯行に向かわせた背景に衝撃を受けた。

私は統一協会と言えば、かつて靈感商法や合同結婚式などカルト宗教だろうという認識はあったが、オウム真理教と比べ、あまり報道されてこなかったもので、その被害の実態や活動の中身は知らなかった。被害額の大きさもさることながら、まわりの家族を巻き込み、合同結婚式で産まれた2世らの人生を奪う洗脳システムに驚いた。更に驚いた事は、この旧統一協会が1967年、国際勝共連合の韓国朴軍事政権とKCIA、日本の岸元首相、笹川良一ら右翼によって日本に持ち込まれた組織であり、被害が表沙汰になっても、名称を変え、友好団体を作り、政治の世界に取り入ってきたことだった。票や金、運動員、秘書まで衆参議長、国家公安委員長など関係する国会議員は100人以上、みんな関係は認めるものの、今後関係を断つとは明言しない。もっと驚いたのは安倍元首相が集大成として出した改憲4項目、これはその前に出していた旧統一協会の改憲の主張とそっくりだったこと。

自民党の政策がこれほど統一協会の影響を受けていたなんて、なんと恐ろしいこと。

(K・K)

★渡辺さんの被爆体験記

紹介します！

以前、別所憲法9条の会の例会に参加なさっていた渡辺さんをご存じでしょうか。転居なさってお姿は見られなくなりましたが、渡辺さんのお話は今でも時々思い出します。中学生くらいの時に長崎で被爆なさったこと、三人のお兄さんを戦争で亡くされたことのお話でした。渡辺さんの被爆体験記をわたしたちのホームページに掲載しています。まだごらんいただけないようでしたら、一度訪れてください。

「別所憲法9条の会」で検索、または右のQRコード



★戦場体験史料館(電子版)

戦争が終わって数十年が過ぎ、再び戦争への道を歩み出しているのではないかと危機感を持った元兵士たちが戦場体験を後世に残すべく、2004年に「戦場体験放映保存の会」を発足させ、帰還兵に声をかけ、体験談をビデオに撮り始めました。2012年までに2500余を収録したものの、記録の集積はまだまだ足りないとしています。2012年に電子版を開設し、現在、100以上のビデオから要約した体験記を読むことができます。あの戦争での詳細を知ることができます。

史料館へは「別所憲法9条の会」のホームページからリンクを張っています。「平和ミュージアムリンク集」へ進んでください。」



《元兵士から元兵士へのよびかけ》

私たちは、あの大戦から帰還した無名の元兵士です。突然ですが、ぜひお話し、協力をお願いしたいことがあります。…多くの想いととも、戦後60年は同時に私たちの戦場体験がもうすぐ消えてしまう時期を迎えているのではないかと、気づいたのです。80才以上の高齢者、日本中のほんの少数となりました。今こそ私たちの戦場体験を子や孫やその先の世代に残しておかなくてはなりません。あの体験は、私たちでなければ分かりません。僭越ながらそれを話しあった私たちから戦場を知る仲間たちに一人でも多く呼びかけてみようと思い立ちました。

編集後記

コロナ対策・国葬問題等国会での十分な審議をとの声を一切無視し早々に国会を閉め、内閣改造。その内容は、統一協会との関係を持つ人物を何人も起用。また、すべての閣僚が日本会議又は神道議員連盟懇談会のメンバーという驚きと怒りの人事。統一協会の信条と自民党の改憲内容の中心となる9条改憲、緊急事態条項の新設がまさに一致。どちらを向いている政権か？とても危険な政権と言わざるをえませんね。はっきりさせよう。しっかり見よう。国葬反対市民団体が実行委員会を立ち上げ、市民が国葬反対と提訴などの動きも。自分の意見が言いにくくならないように願うばかり。心の自由を！！ s

